

令和6年度 第3回江北町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 令和6年8月22日（木）15:30～16:30
- 2 場 所 公民館2階講座室
- 3 出席者 下表のとおり

【構成員】

番号	役 職	氏 名
1	町長	山田 恭輔
2	教育長	吉田 功
3	教育長職務代理者	浪瀬 隆一
4	教育委員	重松 亜須香
5	教育委員	溝口 泰弘
6	教育委員	田中 薫

【こども教育課・学校づくり推進室】

番号	役 職	氏 名
1	課長（兼室長）	本村 健一郎
2	課長代理	峯 清美
3	係長	稲富 俊介
4	係長	野田 あゆみ
5	主任指導主事	小宮 広明

【事務局：総務政策課】

番号	役 職	氏 名
1	副町長	山下 宗人
2	課長	山中 博代
3	課長代理	小野 政己
4	主査	古賀 元気

4 議題

教育諸課題への取組方針について

○開会（山中課長）

○挨拶（山田町長）

○議題

【本村課長】

重点的に取り組んでいく課題として4点を考えている。

- ・子どもたちの学力向上
- ・部活の地域移行（子どもの居場所づくり）
- ・教育支援センターの設置
- ・施設老朽化への対応

【山田町長】

実施計画から抜き出して、数値目標を具体的に決めてほしい。その期間が令和7年度から令和9年度となるのではないか。

9月議会では町政の運営方針と別に教育長から報告をお願いしたい。特別委員会で質問をいただきたい。町（町長、教育委員会、議会）で対応する。

9月議会後の3ヶ月でこれからの3年間の数値目標と取り組みを決めて、12月議会で説明をしてほしい。

令和6年度中に取り組み方針をベースに教育大綱を作り直す。

【溝口委員】

結果はすぐに出ないため、3年間となっていると思う。その中で取り組みを議会に言えるのか。

放課後教室のようなもので、中学1年生でも小学校の時に理解できなかったところを学び直しできればいいと思う。

地域移行も土日祝日だけでも試験的にやってみてはどうか。

【田中委員】

学力が県平均以下であることは心配。

学力上位者は町外の学校に行くことが多い。

授業で分からない子がいてもそのままになっているのではないか。そういうところのフォローが心配。

小学 1 年生は勉強だけではなく、和式トイレの使い方や人の話の聞き方等、生きていくこと全般を教えられているため、経験が浅い先生よりはスペシャリストを置いてほしい。

【重松委員】

小学校の低学年の時に基礎学力をつけることが非常に大事だと思う。何回もそういう議論をしており、具体的にどうするということまで踏み込んで次のステップに行く機会になったのでは。

家庭での学習において親の関わりも変わってきている。

学校の授業プラスどういった取り組みで基礎学力がつけられるかというところに踏み込んでいかないと難しい。

小学校でのつまづきを無くしていく必要がある。

【山中課長】

引き続き共有させていただきたい。

○閉会（山中課長）